

2014

10/30 (木)

13:30-17:30

首都大学東京

FDセミナー

能動的学習とその支援

学生の**主体的な学び**を促すためには、
どのような支援策が考えられるだろうか。

このセミナーでは、
TA・SAなどの学習支援の観点から、
また、能動的学習姿勢を育むことに
力を注いでいる**講義の実践事例**から、
教員に、あるいは大学に、
何ができるのかを考えます。



参加費無料・申込不要 ~学内外すべての皆さまがご参加いただけます~

会場

首都大学東京
南大沢キャンパス
【6号館101教室】

*TV会議システムにより、
荒川・日野キャンパスからも参加できます。

東京都八王子市南大沢1-1

(京王相模原線「南大沢」駅徒歩約5分)

<13:00開場、13:30開会>

【基調講演Ⅰ】(14:00~15:00)

「学習科学の知見を活かした学びの支援

~国内外の事例をもとに~」

美馬 のゆり (公立はこだて未来大学 システム情報科学部 教授)

【基調講演Ⅱ】(15:20~16:20)

「アクティブ・ラーニング事始め

~学生をアクティブ・ラーナーに育てるハイブリッド型授業~」

三浦 真琴 (関西大学 教育推進部 教授)

【学内事例報告】(16:20~16:50)

川上 浩良 (都市環境学部 分子応用化学コース 教授)

お問い合わせ

主催：首都大学東京FD委員会

首都大学東京管理部 教務課教育支援・評価係

MAIL: fdwww@tmu.ac.jp / TEL: 042-677-1111 (内線1036)

HP: <http://www.comp.tmu.ac.jp/FD/>



プログラム

- 13:30～13:40 開会の挨拶
- 13:40～14:00 趣旨説明／首都大学東京の教育改革について
山下 英明（首都大学東京 大学教育センター長・FD委員会委員長）
- 14:00～15:00 基調講演Ⅰ「学習科学の知見を活かした学びの支援 ～国内外の事例をもとに～」
美馬 のゆり（公立はこだて未来大学 システム情報科学部 教授）
- （ 休 憩 ）
- 15:20～16:20 基調講演Ⅱ「アクティブ・ラーニング事始め
～学生をアクティブ・ラーナーに育てるハイブリッド型授業～」
三浦 真琴（関西大学 教育推進部 教授）
- 16:20～16:50 学内事例報告
川上 浩良（都市環境学部 分子応用化学コース 教授）
- 16:50～17:20 ディスカッション
- 17:20～17:30 閉会の挨拶

講演者のご紹介

美馬 のゆり 氏

M I M A, N o y u r i

公立はこだて未来大学 システム情報科学部 教授

ハーバード大学大学院、東京大学大学院、電気通信大学大学院修了。博士（学術）。専門は認知科学、学習環境デザイン、科学コミュニケーション。公立はこだて未来大学および日本科学未来館（東京・お台場）の設立計画策定に携わる。設立後は、大学では教授（2000-2003、2006-現在）、科学館では副館長（2003-2006年）を務める。文部科学省の科学技術理解増進や科学技術政策に関する委員、経済産業省の製品安全に関する委員、北海道科学技術審議会委員なども務める。

三浦 真琴 氏

M I U R A, M a k o t o

関西大学 教育推進部 教授

一橋大学社会学部卒業、名古屋大学大学院教育学研究科教育学専攻博士課程後期課程単位取得後退学。専門は教育社会学・高等教育論。中部大学助教授、HGSE（ハーバード大学院）客員研究員、中部大学大学教育研究センター副センター長、静岡大学教授などを経て、2009年から現職。同大学教育推進部教育開発支援センターにおいて、「アクティブ・ラーニングプロジェクト」などのプロジェクトに携わりながら、アクティブ・ラーニングの推進を行っている。